

目標達成計画

作成日: 平成28年9月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 (6・7など)	・学習機会が少なく、未経験者を中心に知識不足が目立つ。そこから仕事へのストレスに繋がる部分も見受けられる。	・外部研修に一人一回参加。 ・内部勉強会を定例化し実施する。	・外部研修は管理者が派遣する形だけでなく、研修案内などを開示し、希望を募る。 ・内部勉強会は毎月の会議の一部を勉強会の時間に当て定例化する。担当者を持ち回りにして発表会のスタイルを取る。	3ヶ月
2	49	・外出イベントが少なく、行先も決まってしまう。 ・入所後に脚力が落ちたとの指摘が家族から挙がっている。	・毎月1度は車を使った外出レクを実施する。 ・日々の散歩も日課とする。	・「外出レクを毎月実施」を決まり事として定め、担当を割り振り、企画してもらう。 ・家族の希望も取り入れ、同伴で外出できる内容も企画していく。	3ヶ月
3	2	・ボランティアの受け入れは行っているが、同じ顔ぶれでマンネリ化しているため、利用者からも「飽きた」との声が聞かれるようになってしまっている。	・新規ボランティアの開拓。 ・地域行事へ利用者とともに参加をする。	・社協の紹介窓口を活用し、新規ボランティアの開拓を行う。 ・地域行事は市の広報や地域回覧板などで情報収集を行い参加に繋げていく。	ヶ月
4	10	・家族意見を聴取する場面が、個別に話のあった時に限られ、取組として定着していない。	・家族会を毎年定期開催する。他にもアンケート実施や夏祭り時の懇談を含め、家族が要望を出しやすい体制を整える。	・8月に夏祭り、3月頃に家族会を年間計画に落とし込み実施していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。